

様式1

学校番号() 埼玉県立浦和商业高等学校 2020年度版 学習到達目標(CAN-DOリスト)及び言語活動【商業科・情報処理科】

CEFR ステージ	聞くこと(Listening)	1年	2年	3年	読むこと(Reading)	1年	2年	3年	話すこと(Speaking)			書くこと(Writing)	1年	2年	3年		
									やり取り(Spoken Interaction)		発表(Spoken Production)						
									1年	2年	3年						
B1 (準2～2級)	○比較的やさしいトピックについて、ゆっくり、はっきり話されれば、視覚情報などを参考にしながら内容を理解することができる。 ○比較的やさしいメッセージやアナウンスを聞いて、必要な情報を理解することができる。 ○オーセンティックな英語(映画の英語やネイティブスピーカーのアナウンス)を聞き理解できるよう努力することができる。			○	○高校中級レベルの社会・歴史・科学・文化的なトピックの英文を、内容を考えながら黙読し、概要や要点を理解することができる。 ○高校中級レベルの社会・歴史・科学・文化的なトピックの英文を、音声に留意して音読することができる。 ○オーセンティックな英語(映画教材)を読み、そのテーマについて興味を持って考えることができる。			○	○身近な話題や興味関心のある事柄について、準備をしないで会話に参加することができる。 ○日常的な話題の範囲で対面形式の簡単な会話をスタートし、話をつなぎ、終了させることができる。 ○会話の中で、やさしい英語を用いて自分の考えや意見を述べ、意味交渉することができる。	○身近な話題や興味関心のある事柄について、簡単な英語を用いて広範囲に表現することができる。 ○自分の関心がある分野のテーマの概要や要点を説明することができる。 ○基礎的な時事問題や社会問題について、簡単な英語を用いてその内容を説明し、自分の意見を話すことができる。			○	○自分の経験や身近な事柄について、簡単な英語を用いて、複数のパラグラフから成る文章を書くことができる。 ○自分の関心がある分野のテーマに関する記事や資料を読んで、その概要や要点を、簡単な英語を用いてまとめることができる。 ○自分の関心がある分野のテーマについて、簡単だがまとまりのある文章で自分の意見やその理由を加えて書くことができる。			○
	○比較的やさしいトピックやメッセージについてゆっくり、はっきり話されれば、内容を理解することができる。			○	○高校中級レベルの様々なトピックの英文を読み、必要な情報がある程度予想しながら読み取ることができる。			○	○聞いたり読んだり経験したことについての概要や感想等を、話すことができる。	○考えを事前に準備して、既習のトピックや自分が関心のある事柄について説明ができる。			○	○自分の身近な状況で使われる語彙や文法を用いて、筋道を立てながら説明文を(200程度)書くことができる。			○
	○英語で行われる授業(Team-Teaching)やALTのアナウンスを苦勞せず理解することができる。			○	○高校中級レベルの様々なトピックの英文を読み、5W1Hを踏まえて、適切な事実や情報を見つけることができる。			○	○自分の身近な話題や進路について、簡単な英語で情報を共有し、意見や理由を簡単な英語で話すことができる。	○自分の関心、知識のある分野や進路についての記事やレポートをメモを見ながら自分の意見を加えて説明できる。			○	○自分の関心、知識のある分野や進路について、簡単な理由を示し、まとまった文章を書くことができる。			○
A2 (3～準2級)	○やさしいメッセージやアナウンスを聞いて、必要な情報を理解することができる。 ○テキストの内容や日常的な話題についてのパッセージやダイアログなどを聞いて、概要を捉えたり、必要な情報を理解することができる。 ○身近なトピックについてゆっくり、はっきり話されれば、視覚情報などを参考にしながら内容を大まかに理解できる。			○	○高校初級、中級レベルの比較的やさしい英文を、内容を考えながら黙読し、概要や要点を理解することができる。 ○高校初級、中級レベルの比較的やさしい英文を、音声に留意して音読することができる。 ○高校初級レベルの洋書を読み、概要を理解し日本語でまとめることができる。			○	○身近な話題や興味関心のある事柄について、ある程度準備をすれば、会話に参加することができる。 ○日常生活や自分に関連した事柄に関する短い簡単なやりとりをすることができる。 ○会話の中で、なじみのある話題については、やさしい英語を用いて自分の考えや意見を述べることができる。	○身近な事柄や出来事について、簡単な文や文を用いて即興で話すことができる。 ○身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。 ○身近な話題について、自分の意見やその理由を簡単に話すことができる。			○	○自分が必要とする事柄について、短い簡単なメモやメッセージなどを書くことができる。 ○身近な事柄について、簡単な文や表現を用いて、短い説明文を書くことができる。 ○聞いたり読んだりした内容について、簡単な文や表現を用いて、自分の意見や感想を書くことができる。			○
	○やさしいメッセージや身近なトピックについてゆっくり、はっきり話されれば、視覚情報などを参考にしながら内容を大まかに理解できる。			○	○高校初級レベルの洋書(ペンギンブックス)を読み、物語の筋を理解し、重要な話や出来事について理解することができる。			○	○自分の身近な話題や情報について、自分の経験や気持ちなどを簡単な英語を用いて共有し会話を継続させることができる。	○自分の身近な話題や情報について、自分の意見や計画の理由などを簡単な英語を用いて表現することができる。			○	○自分の身近な話題や情報について、自分の意見や計画の理由などを簡単な英語を用いてまとまりのある文章(100～150程度)を書くことができる。			○
	○身近な話題、高校生活、異文化理解についてのパッセージやダイアログなどを聞いて、概要を捉えたり、必要な情報を理解することができる。			○	○高校初級レベルの様々なトピックの英文を読み、概要を捉えたり、必要な情報を理解することができる。			○	○自分の身近な話題(趣味、スポーツ、家族、休日、行事、部活等)や予定について、簡単な英語を用いて話すことができる。	○自分の身近な話題(趣味、スポーツ、家族、休日、行事、部活等)や予定について、明瞭に伝えることができる。			○	○自分の身近な話題や個人的な興味(趣味、スポーツ、家族、休日、行事、部活等)について、簡単な英語を用いてまとまりのある文章(100～150程度)を書くことができる。			○
A1 (5～3級)	○挨拶や基本的なClassroomEnglishを聞いて理解することができる。 ○ゆっくり読まれたテキストの内容や日常的な話題についての文や対話などを聞いて、概要を捉えたり、必要な情報を聞き取ることができる。 ○身近な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。			○	○高校初級レベルの簡単な内容の英文を黙読し概要を理解することができる。 ○高校初級レベルの簡単な内容の英文を適切な声量で音読することができる。 ○ALTとのTeam-Teachingで扱うダイアログやパッセージを読んで理解することができる。			○	○相手の発話を理解できない場合など、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ○相手のサポート(ゆっくり話す、繰り返す、言い換える、自分が言いたいことを表現するのに助け船をだしてくれるなど)があれば、ごく身近な話題について、簡単な表現を使ってやり取りをすることができる。	○自分自身についてやさしい文や文を用いて話すことができる。 ○日常生活において必要となる基本的な情報を伝えることができる。 ○身近な事柄や出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な文や文で短く話すことができる。			○	○自分に関する情報を、簡単な文や文を用いて書くことができる。 ○日常生活において必要となる基本的な情報を書くことができる。 ○身近な事柄について、簡単な文や文を用いて書くことができる。			○
	○身近なトピックについてペアワークやグループワークを通じ相手の情報を聞き取ることができる。			○	○高校初級レベルの簡単な洋書(ペンギンブックス)を読み、概要を理解することができる。			○	○自分の身近な話題について簡単な英語を用いて短いやり取りをすることができる。	○自分の経験、現在の出来事、予定等について補助教材を活用し、簡単な英語を用いて英語で表現することができる。			○	○自分の経験、現在の出来事、予定等について補助教材を活用し、簡単な英語を用いて書くことができる。			○
	○ALTとJTEの日常的な話題についての簡単な会話を最後まで聞き、大まかな内容をつかむことができる。			○	○身近な事柄に関して平易な英語で書かれたごく短い説明を読んで、視覚情報などを参考にしながら、概要を理解することができる。			○	○補助教材を活用し、簡単な自己紹介をすることができる。	○補助教材を活用し、簡単な文や文を用いて自分自身について表現することができる。			○	○補助教材を活用し、簡単な文や文を用いて自分自身について書くことができる。			○
	○挨拶や基本的なClassroomEnglishを理解することができる。			○	○日常生活において身の回りにある英語の文や単純な文を理解することができる			○	○教師の基本的なClassroomEnglishを用いた問いかけに対してやり取りをすることができる。	○英語での挨拶や基本的なClassroomEnglishを用いて限られた情報を伝えることができる。			○	○英語での挨拶や基本的なClassroomEnglishを用いて限られた情報を書くことができる。			○